

家庭学習のてびき（５・６年）

館林市立第三小学校

1 学習時間のめやす・・・５年生…５０分 ６年生…１時間

2 約束

- ・毎日、自分の決めた時間に机に向かって家庭学習をしましょう。
- ・テレビを消して、静かな場所で集中して学習しましょう。
- ・机の上やまわりは整頓し、きれいな環境で学習しましょう。
- ・姿勢や鉛筆の持ち方にも気をつけ、文字はていねいに書きましょう。

3 自主学習のやり方

- ①ノートの上に、日づけと曜日を書きましょう。
- ②文字はていねいに書きましょう。色もていねいにぬりましょう。
- ③計算問題は自分で○つけをしましょう。
- ④プリントはノートにはりましょう。



4 自主学習の内容

★音読練習

- ・国語や社会、理科、算数などの教科書を、声を出してすらすらと読めるように練習しましょう。
- ・「声の大きさ」「読む速さ」「句読点」「文末や助詞（へ・や・の・と・が・を等）」に気をつけて練習しましょう。
- ・すらすら読めるようになったら、相手によく伝わるように読みましょう。（強弱やスピードにも気をつけて）

★漢字練習

- ・文字の形や書き順、読み方、送り仮名に気をつけて、ていねいに書きましょう。
- ・くり返し練習し、確実に覚えましょう。
- ・今まで習った漢字の中で苦手なものを、特に練習しましょう。「へん」や「つくり」もよく覚えましょう。
- ・漢字を様々な文章の中で使えるように、新しい漢字を使った短文作りをしましょう。

★計算練習

- ・教科書やドリルの問題をノートにやりましょう。
- ・筆算を大きく見やすく書きましょう。
- ・途中の計算やメモは消さないようにしましょう。
- ・終わった後すぐにまるをつけ、できなかった問題はもう一度計算し直しましょう。
- ・時間をはかるなどして、速く正確にできるように練習しましょう。

★読書

- ・一日２０分くらい読書をしましょう。
 - ・興味のある本だけでなく、さまざまなジャンルの本を読みましょう。
- ※友だちとおすすめの本を紹介し合うのも楽しいですね。



ほかにも・・・

★国語

- ・読んだ本の読書記録や感想文を書く。詩や俳句、短歌をつくる。日記や随筆にも挑戦してみよう。
- ・国語辞典で言葉やことわざ、慣用句、故事成語の意味を調べ、それらを使った文を作りましょう。（「住めば都」「道草を食う」「五十歩百歩」など）
- ・漢字辞典で漢字の成り立ちや同じ部首の漢字集めなどをしてみましょう。

★算数

- ・今日の授業や、テストで「できなかった問題」を、もういちどやってみよう。できなかった問題をそのままにしておかないことが大切です！！できるようになるまで、わかるまで、努力しましょう。

★理科

- ・教科書を読んだり、授業でやったことをもう一度ノートにまとめたりしましょう。
- ・自分で観察をして、そのようすをノートに書いてみましょう。（生き物、植物、月や星）

★社会

- ・授業で学習する前に教科書や資料集を読んでみよう。授業で学習したことをノートにまとめよう。
- ・ニュースや社会科に関係する番組を積極的に見たり、新聞記事を切り抜いたりしよう。
- ・わからない言葉を辞書や辞典で調べる。

★全教科

- ・学校で配られているドリルやスキル、市販の問題集をくり返し行う。
- ・テストやプリントでまちがえたところを、もう一度やり直す。
- ・教科書の「まとめ」や「大切なところ」、その日に学習したノートをよく読んで、大事なところを自分の言葉でまとめる。
- ・教科書を読んで、意味がわからない言葉を辞書などで調べて書く。

学習が終わったら、時間割表や連らく帳を見て、忘れ物がないように次の日の用意をしましょう。

家庭学習のてびき（5・6年）【保護者保管用】

館林市立第三小学校

1 学習時間のめやす・・・5年生…50分 6年生…1時間

2 約束

- ・毎日、自分の決めた時間に机に向かって家庭学習をしましょう。
- ・テレビを消して、静かな場所で集中して学習しましょう。
- ・机の上やまわりは整頓し、きれいな環境で学習しましょう。
- ・姿勢や鉛筆の持ち方にも気をつけ、文字はていねいに書きましょう。

3 自主学習のやり方

- ①ノートの上に、日づけと曜日を書きましょう。
- ②文字はていねいに書きましょう。色もていねいにぬりましょう。
- ③計算問題は自分で○つけをしましょう。
- ④プリントはノートにはりましょう。

4 自主学習の内容



★音読練習

- ・国語や社会、理科、算数などの教科書を、声を出してすらすらと読めるように練習しましょう。
- ・「声の大きさ」「読む速さ」「句読点」「文末や助詞（へ・や・の・と・が・を等）」に気をつけて練習しましょう。
- ・すらすら読めるようになったら、相手によく伝わるように読みましょう。（強弱やスピードにも気をつけて）

★漢字練習

- ・文字の形や書き順、読み方、送り仮名に気をつけて、ていねいに書きましょう。
- ・くり返し練習し、確実に覚えましょう。
- ・今まで習った漢字の中で苦手なものを、特に練習しましょう。「へん」や「つくり」もよく覚えましょう。
- ・漢字を様々な文章の中で使えるように、新しい漢字を使った短文作りをしましょう。

★計算練習

- ・教科書やドリルの問題をノートにやりましょう。
- ・筆算を大きく見やすく書きましょう。
- ・途中の計算やメモは消さないようにしましょう。
- ・終わった後すぐにまるをつけ、できなかった問題はもう一度計算し直しましょう。
- ・時間をはかるなどして、速く正確にできるように練習しましょう。

★読書

- ・一日20分くらい読書をしましょう。
- ・興味のある本だけでなく、さまざまなジャンルの本を読みましょう。
- ※友だちとおすすめの本を紹介し合うのも楽しいですね。



ほかにも・・・

★国語

- ・読んだ本の読書記録や感想文を書く。詩や俳句、短歌をつくる。日記や随筆にも挑戦してみよう。
- ・国語辞典で言葉やことわざ、慣用句、故事成語の意味を調べ、それらを使った文を作りましょう。（「住めば都」「道草を食う」「五十歩百歩」など）
- ・漢字辞典で漢字の成り立ちや同じ部首の漢字集めなどをしてみましょう。

★算数

- ・今日の授業や、テストで「できなかった問題」を、もういちどやってみよう。できなかった問題をそのままにしておかないことが大切です！！できるようになるまで、わかるまで、努力しましょう。

★理科

- ・教科書を読んだり、授業でやったことをもう一度ノートにまとめたりしましょう。
- ・自分で観察をして、そのようすをノートに書いてみましょう。（生き物、植物、月や星）

★社会

- ・授業で学習する前に教科書や資料集を読んでみよう。授業で学習したことをノートにまとめよう。
- ・ニュースや社会科に関係する番組を積極的に見たり、新聞記事を切り抜いたりしよう。
- ・わからない言葉を辞書や辞典で調べる。

★全教科

- ・学校で配られているドリルやスキル、市販の問題集をくり返し行う。
- ・テストやプリントでまちがえたところを、もう一度やり直す。
- ・教科書の「まとめ」や「大切なところ」、その日に学習したノートをよく読んで、大事なところを自分の言葉でまとめる。
- ・教科書を読んで、意味がわからない言葉を辞書などで調べて書く。

学習が終わったら、時間割表や連絡帳を見て、忘れ物がないように次の日の用意をしましょう。